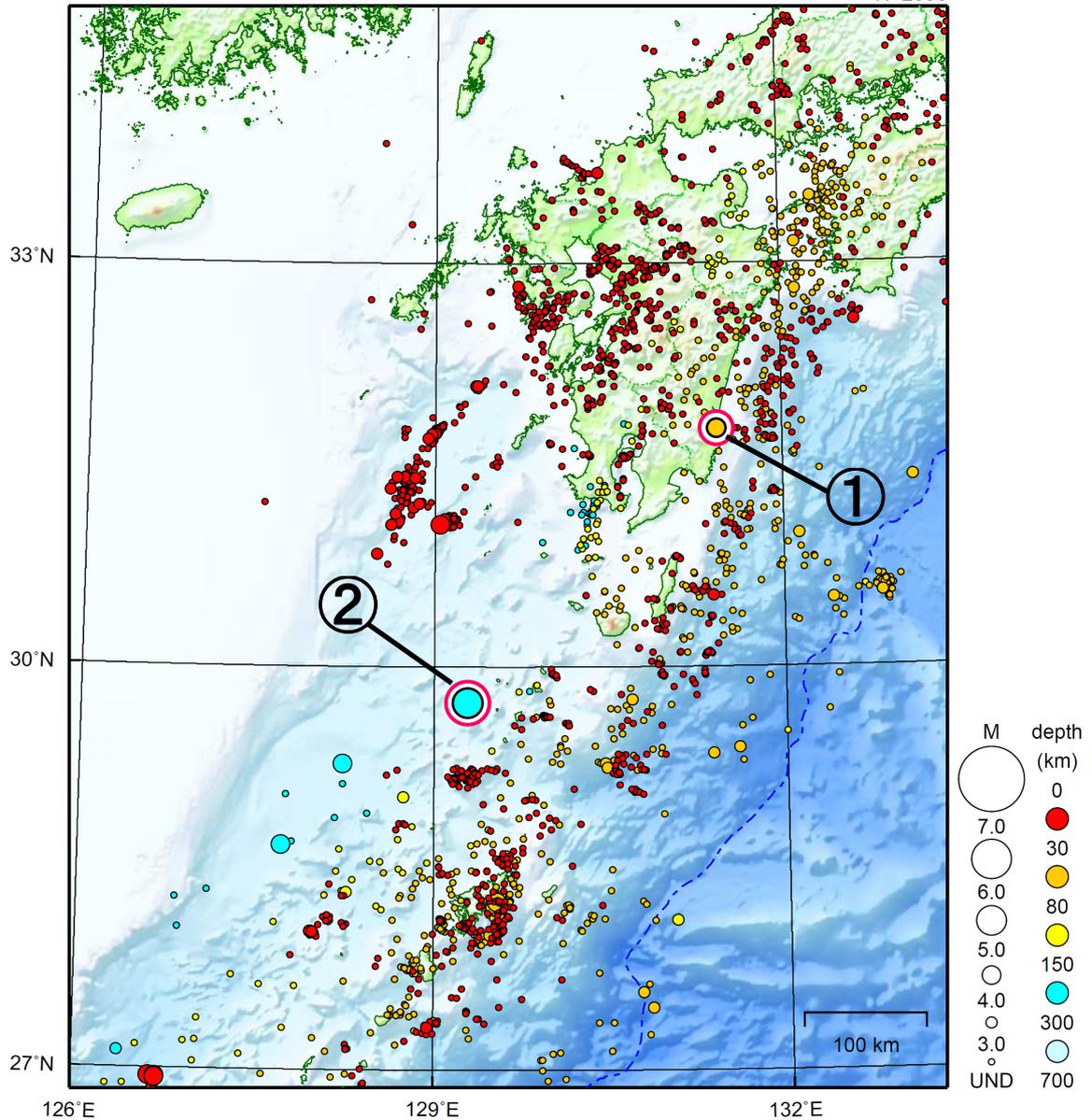


九州地方

2016/03/01 00:00 ~ 2016/03/31 24:00

N=2836



地形データは日本海洋データセンターの J-EGG500、米国地質調査所の GTOPO30、及び米国国立地球物理データセンターの ETOP02v2 を使用

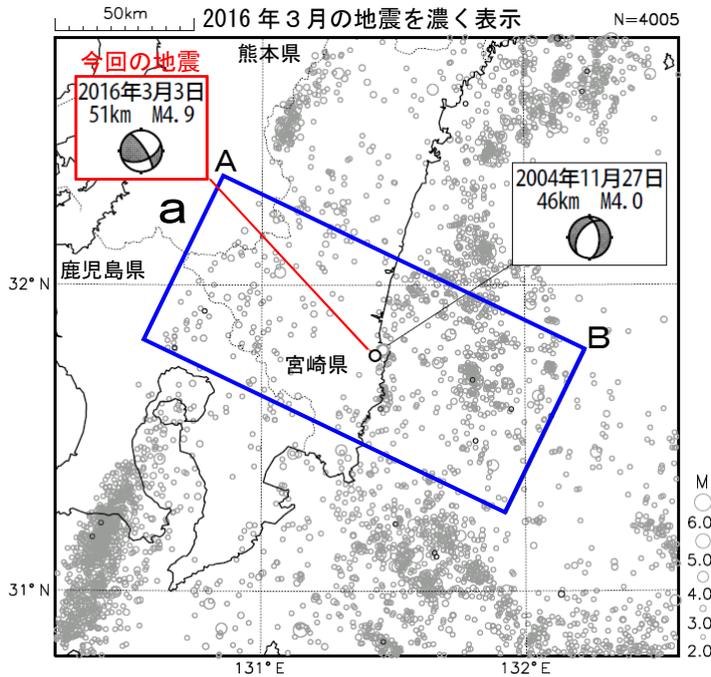
- ① 3月3日に宮崎県南部平野部でM4.9の地震（最大震度4）が発生した。
- ② 3月14日にトカラ列島近海でM5.3の地震（最大震度3）が発生した。

[上述の地震はM6.0以上または最大震度4以上、陸域でM4.5以上かつ最大震度3以上、海域でM5.0以上かつ最大震度3以上、その他、注目すべき活動のいずれかに該当する地震。]

3月3日 宮崎県南部平野部の地震

震央分布図

(1997年10月1日~2016年3月31日、
深さ30~150km、 $M \geq 2.0$)

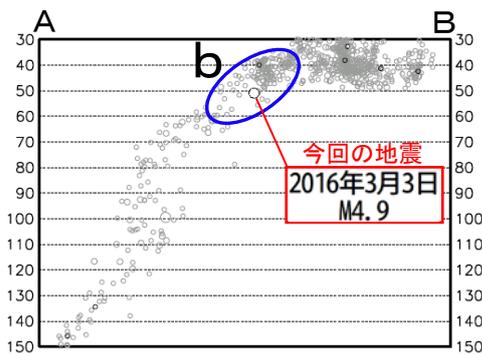


2016年3月3日16時11分に宮崎県南部平野部の深さ51kmでM4.9の地震(最大震度4)が発生した。この地震は、発震機構が東西方向に張力軸を持つ型で、フィリピン海プレート内部で発生した。

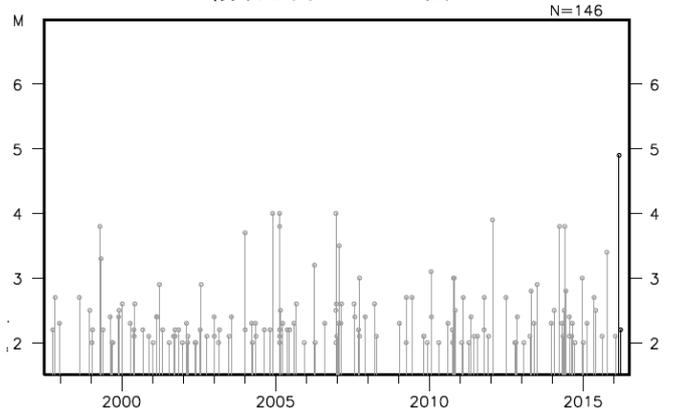
1997年10月以降の活動を見ると、今回の地震の震源付近(領域b)ではM4.0以上の地震が時々発生している。

1923年1月以降の活動を見ると、今回の地震の震央周辺(領域c)ではM6.0以上の地震が10回発生している。最近では、1996年10月19日にM6.9の地震(最大震度5弱)、同年12月3日にM6.7の地震(最大震度5弱)が発生し、ともに高知県で十数cmなどの津波を観測している。

領域 a 内の断面図 (A-B 投影)

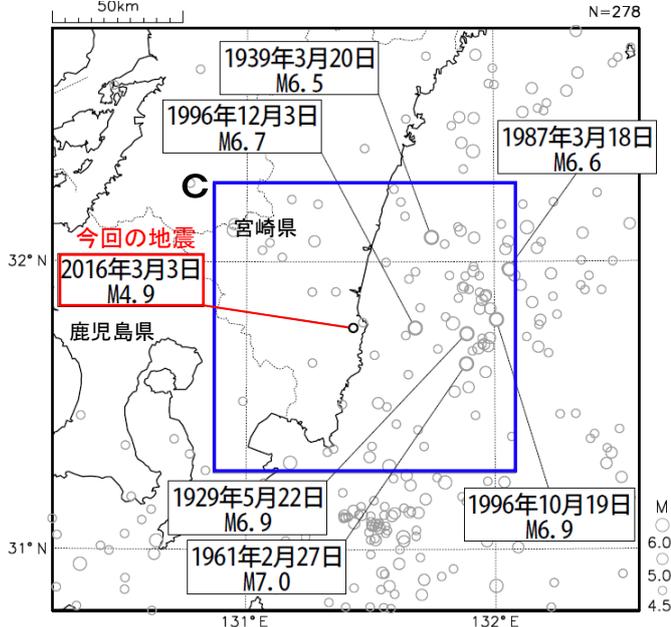


領域 b 内の M-T 図

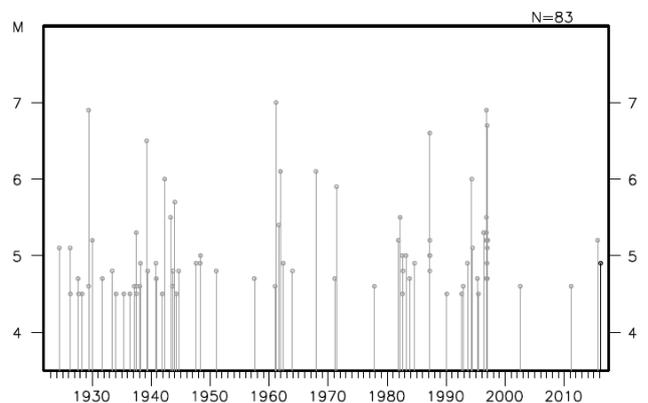


震央分布図

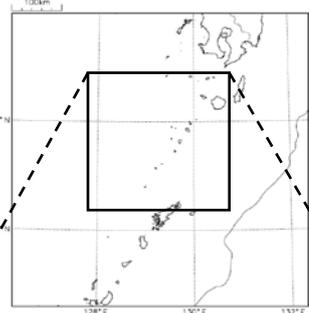
(1923年1月1日~2016年3月31日、
深さ30~150km、 $M \geq 4.5$)



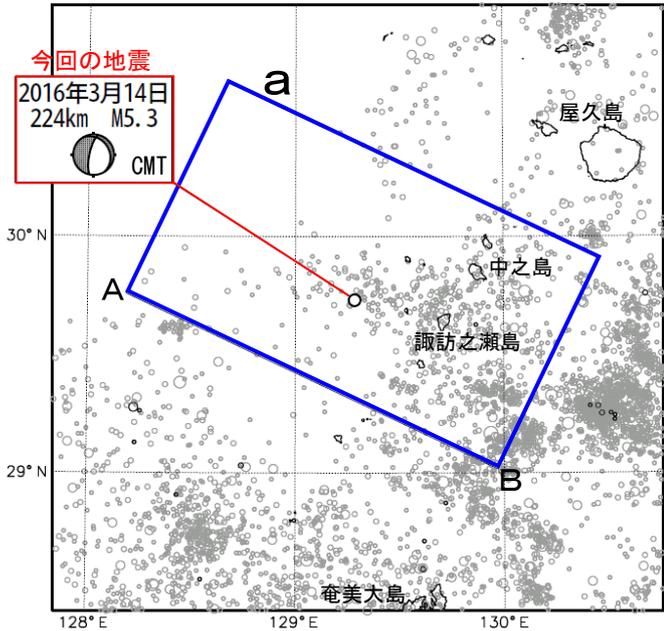
領域 c 内の M-T 図



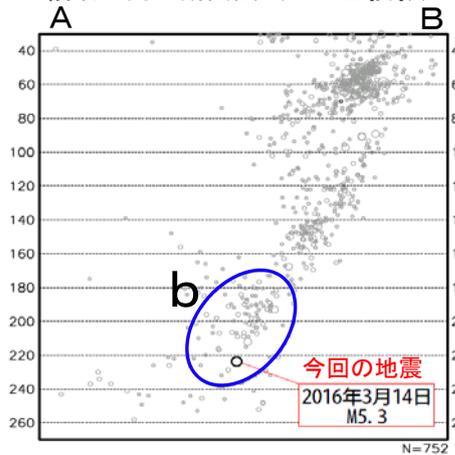
3月14日 トカラ列島近海の地震



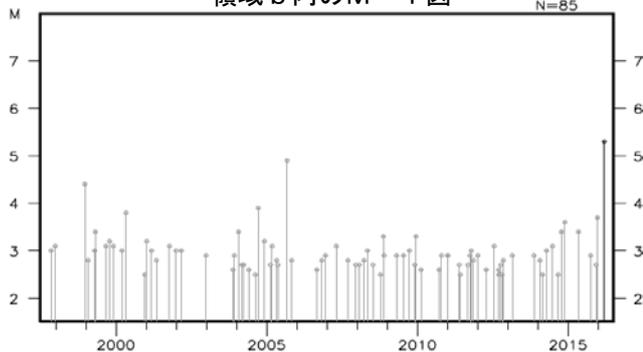
震央分布図
(1997年10月1日~2016年3月31日、
深さ30~270km、 $M \geq 2.5$)
2016年3月の地震を濃く表示 N=3845



領域a内の断面図 (A-B投影)



領域b内のM-T図

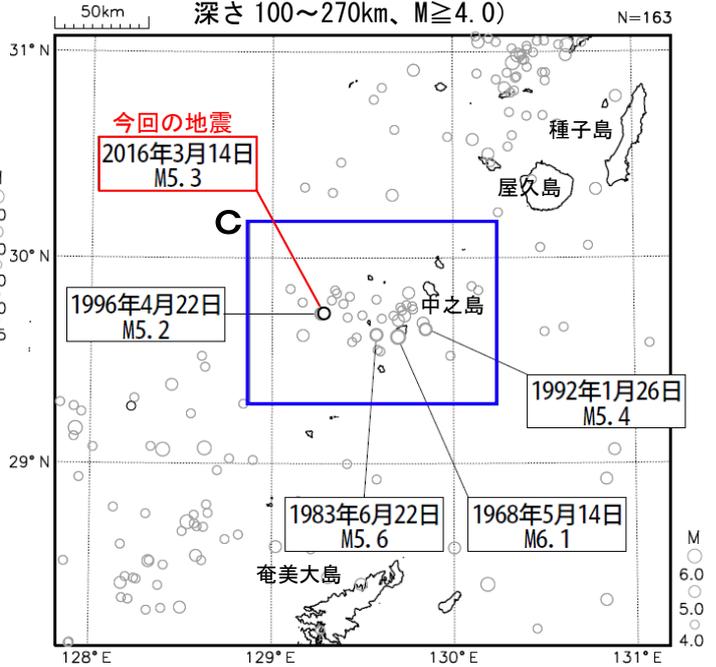


2016年3月14日16時03分にトカラ列島近海の深さ224kmでM5.3の地震(最大震度3)が発生した。この地震は、発震機構(CMT解)がフィリピン海プレートの沈み込む方向に張力軸を持つ型で、フィリピン海プレート内部で発生した。今回の地震では、沈み込むフィリピン海プレート内を伝わった地震波により、高知県から沖縄県にかけて震度1以上を観測している(異常震域という)。

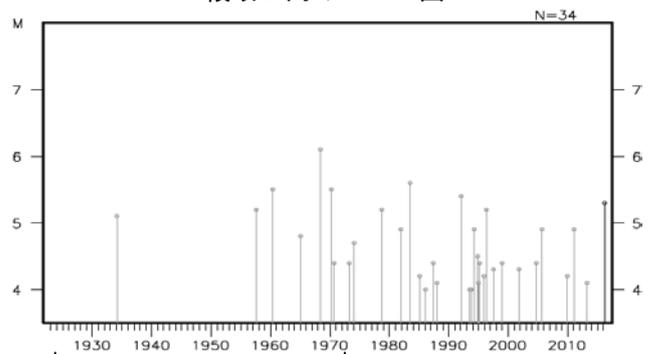
1997年10月以降の活動を見ると、今回の地震の震源付近(領域b)では、M5.0以上の地震はこれまで発生していなかった。

1923年1月以降の活動を見ると、今回の地震の震央周辺(領域c)では、M5.0以上の地震が今回の地震も含め10回発生している。最近では、1996年4月22日にM5.2の地震(深さ206km)が発生し、鹿児島県奄美市で震度2などを観測した。

震央分布図
(1923年1月1日~2016年3月31日、
深さ100~270km、 $M \geq 4.0$) N=163



領域c内のM-T図



(この期間は地震の検知能力が低い)